

スミセイ中期経営計画2025

「スミセイ中期経営計画2025」においては、「住友生命グループVision2030」に向けた最初の3年間であることを踏まえ、厳しい経営環境が想定されるなかにおいても将来への投資を行うなど、その実現に向けた取組みを着実に進めていき、2030年に向けて飛躍していくための軌道を確立していきます。

全体像

これまでの取組みを強く・太くしていくことが重要であることから、サステナビリティ重要項目に引き続き取り組むとともに、「ウェルビーイングデザインへの進化」「新規領域でのイノベーションの実現」「収益構造改革」「グループ戦略」という4つの取組みからウェルビーイング領域を拡大し、これらの取組みを確実なものとするための推進エンジンとして、「人の価値」を高めることによる生産性の向上、保険事務手続きのデジタル化やデータ

価値を最大活用したコンテンツの作成・提供などにより、「人とデジタルが融合」したサービスの提供を充実させていきます。

また、これらの取組みの基盤となる、パーパス経営の社内外への浸透や、不祥事故・コンプライアンス違反の根絶を含む企業風土の醸成にも取り組むとともに、今後予想される様々な事業リスクへの対策を検討し、事業のサステナビリティを高めていきます。

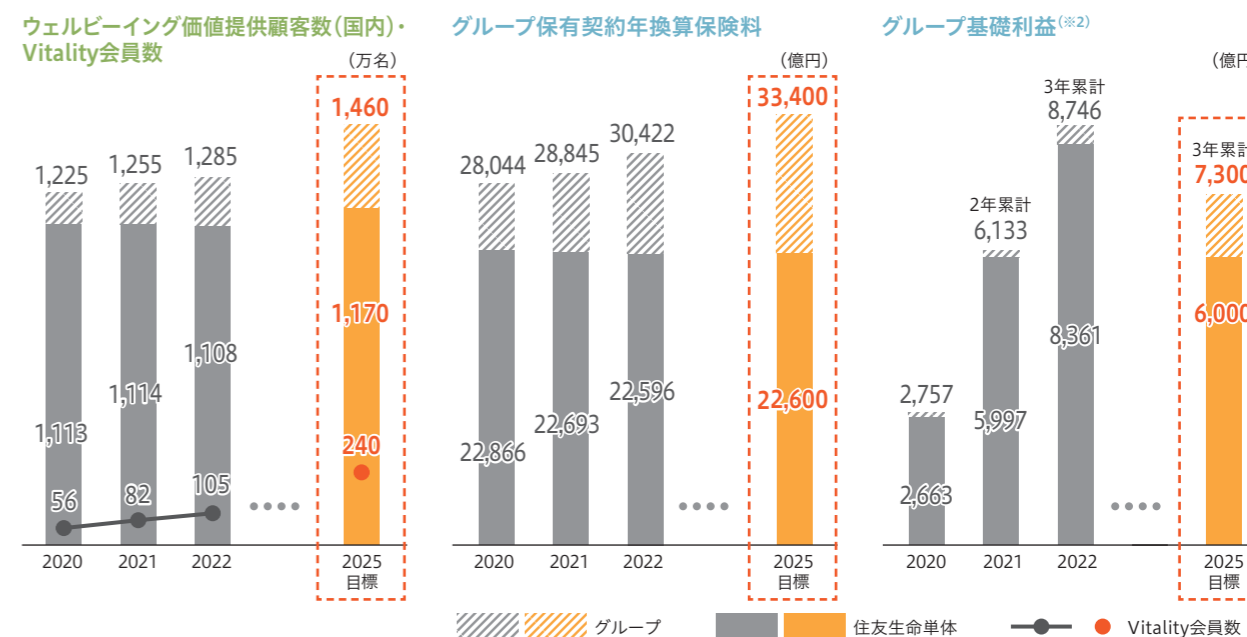
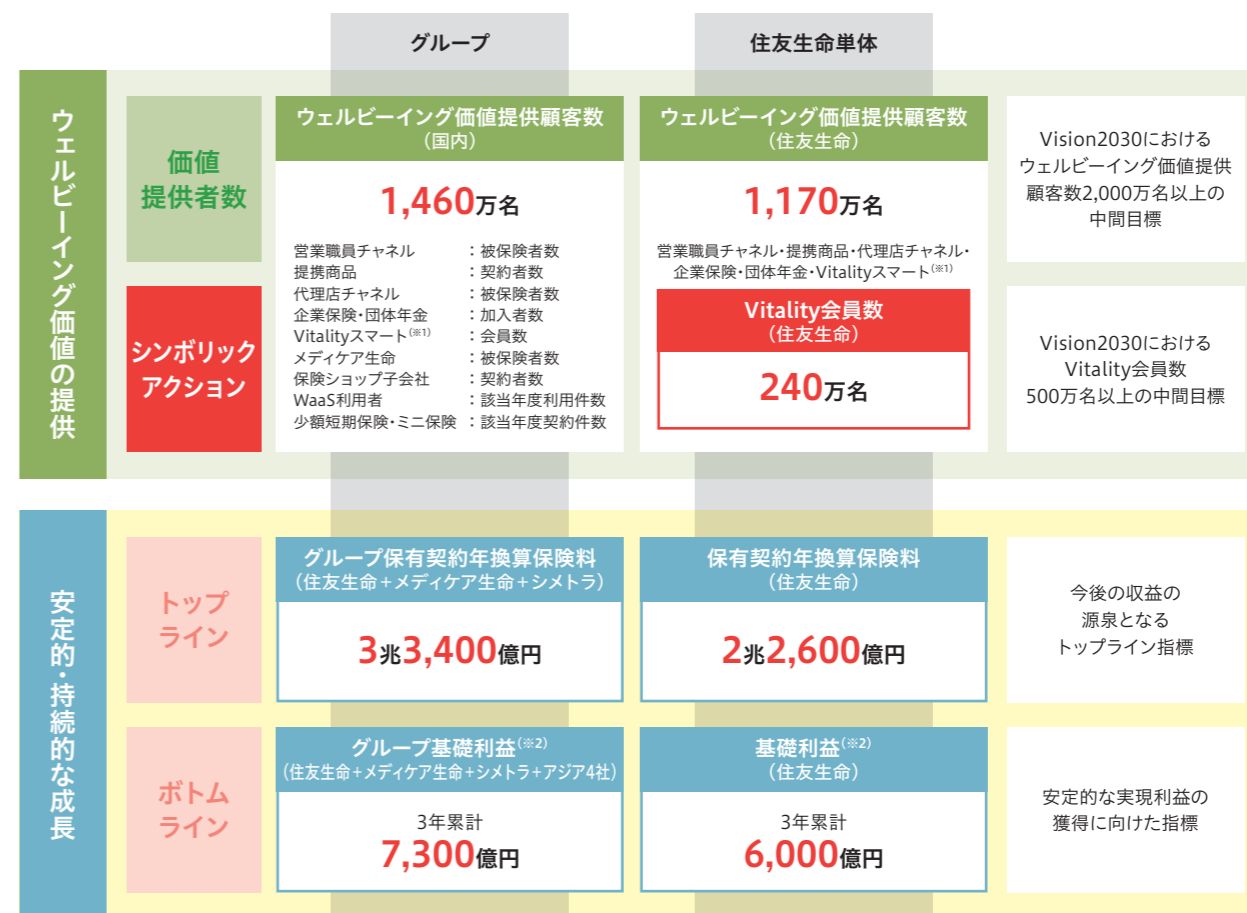
～「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』』へ～

Vision2030実現に向けた軌道の確立



経営重要指標(KGI)

「スミセイ中期経営計画2025」の経営重要指標(KGI)として、次のとおり目標値を設定し、その完達を目指します。



※1 Vitality健康プログラムの一部を、保険契約と切り離して単独で提供する商品の名称。
 ※2 為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用された定義に基づく基礎利益を記載。過年度の数値も同様の定義で算出。